



《星座物語》1994 財団法人 高橋記念美術文化振興財団蔵

The Urushi Art of Takahashi Setsuro Selected Works from the Collection of Toyota Municipal Museum of Art 2011.

11月12日[土] — 12月18日[日]

主催 砺波市美術館・公益財団法人砺波市文化振興会、読売新聞北陸支社、美術館連絡協議会

共催 富山テレビ放送

後援 となみ衛星通信テレビ、エフエムとなみ、となみ芸術文化友の会

協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン、富山県民芸術文化祭実行委員会

協力 豊田市美術館、(財)高橋記念美術文化振興財団

観覧料 一般 500円(400円) / 高校生以下 無料

※()内は前売料金、20名以上の団体料金、65歳以上の割引料金

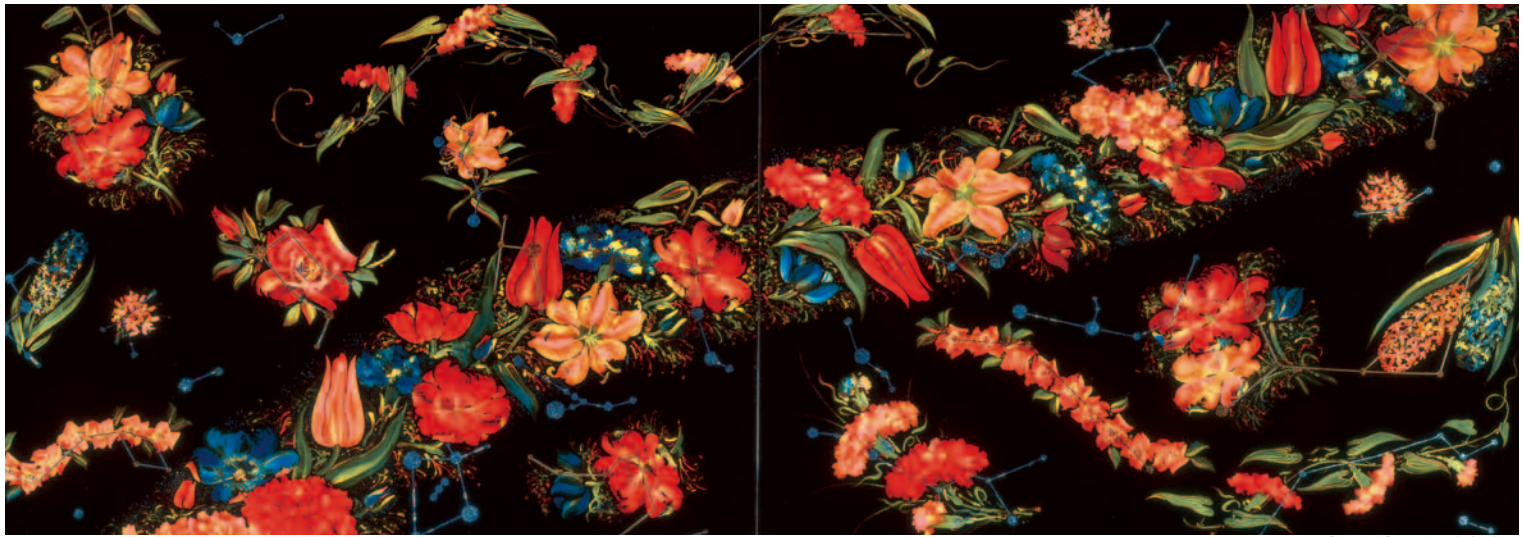
※心身に障がいのある方(介護者1名を含む)の観覧は無料

(入館の際に証明できるものをご提示ください)

TONAMI ART MUSEUM
砺波市美術館

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1(砺波チューリップ公園内)
TEL.0763-32-1001 FAX.0763-32-6361
URL:<http://www.city.tonami.toyama.jp/shisetsu/bijyutu/bijyutsu.html>

高橋節郎の 漆芸云々



《花の星座》1949 豊田市美術館蔵



《夢-縄文の星座》1996 豊田市美術館蔵



《夢-太古の星座》1995 豊田市美術館蔵



《森神》1995 豊田市美術館蔵

《乾漆壺21》1955(1989)
財団法人 高橋記念美術文化振興財団蔵

《円の中のさくらんぼ(薫風)》1987
財団法人 高橋記念美術文化振興財団蔵



《紋》1972 豊田市美術館蔵

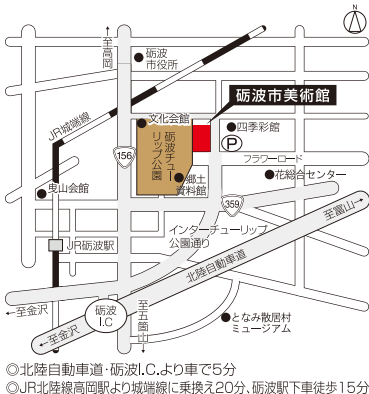
高橋節郎の漆芸云

高橋節郎(1914-2007)

は大正3年、長野県安曇野市穂高北穂高に生まれました。東京美術学校工芸科漆工部、同校研究科を修了後、新文展・日展、日本現代工芸美術展を中心に活躍しました。昭和16年、27歳の時に新文展で特選、昭和26年に日展特選・朝倉賞を受けました。昭和39年には日本芸術院賞を受賞。漆芸技法を駆使した、抒情味あふれるすぐれた作品を次々と発表し、昭和56年に日本芸術院会員となり、平成9年には文化勲章を受章しています。伝統的な漆工芸に現代的な感覚を導入したその仕事は高く評価されました。

高橋は東京美術学校在学中、同校で助教授の職にあった山崎覚太郎(1899-1984)に師事しています。また、井波の横山幸文(1942-2002)は高橋の薫陶を受けており、富山の美術ともつながりのある作家です。

この展覧会では、豊田市美術館高橋節郎館の所蔵品より構成し、現代の漆芸を牽引した高橋節郎の世界をご覧いただきます。



◎北陸自動車道・砺波ICより車で5分
◎JR北陸線高岡駅より城端線に乗換え20分、砺波駅下車徒歩15分

TONAMI ART MUSEUM 砺波市美術館

〒939-1383 高山県砺波市高道145-1(砺波チューリップ公園内)
TEL.0763-32-1001 FAX.0763-32-6361
URL:http://www.city.tonami.toyama.jp/shisetsu/bijyutu/bijyutu.html

【関連催し】

11月12日(土)午前10時30分～正午 1階ロビーにて
お茶席
席主：茶道裏千家 上田宗朝 教授
(要呈茶券)

11月12日(土)午後2時より 市民アトリエにて
記念講演会
「高橋節郎の漆芸」展よせて
吉田俊英 豊田市美術館長
(聴講無料、事前申込み不要)

12月11日(日)午後2時より 市民アトリエにて
講演会「漆芸と私」
スザン・ロス 漆芸家・輪島在住
(聴講無料、事前申込み不要)

12月4日(日)午前10時～午後3時 ※昼休憩あります 市民アトリエにて
漆芸ワークショップ:手作りキーホルダーをつくろう
齊藤晴之 漆芸家・富山大学芸術文化学部准教授
参加材料費 1000円(当日集めます)
漆芸技法の効果を体験します。
対象 小学生高学年以上～一般
申込み 電話かFAXで砺波市美術館まで 定員20名(先着順)
TEL 0763-32-1001 FAX 0763-32-6361

11月19日(土)午後2時より 展示会場にて
学芸員のギャラリートーク
(要観覧券、事前申込み不要)

12月10日(土)午後2時～3時 市民アトリエにて
土曜講座「高橋作品について」(学芸員による)
(聴講無料、事前申込み不要)